

12/25 3/7

一階派も一覽表作成

パーティー収入還流金額記す

自民党派閥のパーティー収入を巡る政治資金規正法違反事件で、最大派閥「清和政策研究会」（安倍派）だけでも、「志願会」（一階派）も、議員側へのキックバック（還流）の金額などを記した一覽表を作成していました。関係者によると、安倍派と一階派では派閥のパーティー券について所屬議員の当選回数や役職によって販売の

東京地検特捜部は19日同法違反（不記載

・虚偽記載）容疑で安倍派と一階派の派閥事務所を捜索。押収した資料を分析するとともに、会計責任者から任意で事情聴取するなどして資金の流れなどを調べています。

それを超えて売った収入を議員側に還流させていた。安倍派は派閥側が議員との販売額やキックバックの金額をまとめた一覽表な

どを作っていましたが、一階派でも同様の表が作成されていたといいます。

ノルマ超過分について、安倍派は派閥の収支報告書に記載せず、不記載などを認める供述をしていました。両派の会計責任者は、任意の事情聴取に

て、安倍派は派閥の収支報告書に記載せず、不記載などを認める供述をしていました。両派の会計責任者は、任意の事情聴取に

立件を視野に審議説明を進めていきます。

2022年までの5年間で安倍派が約5億円、二階派は1億円以上に上る可能性があります。